



一般社団法人セーフインターネット協会

Safer Internet Association

---

# 違法・有害情報に関する取り組み

2017年7月10日



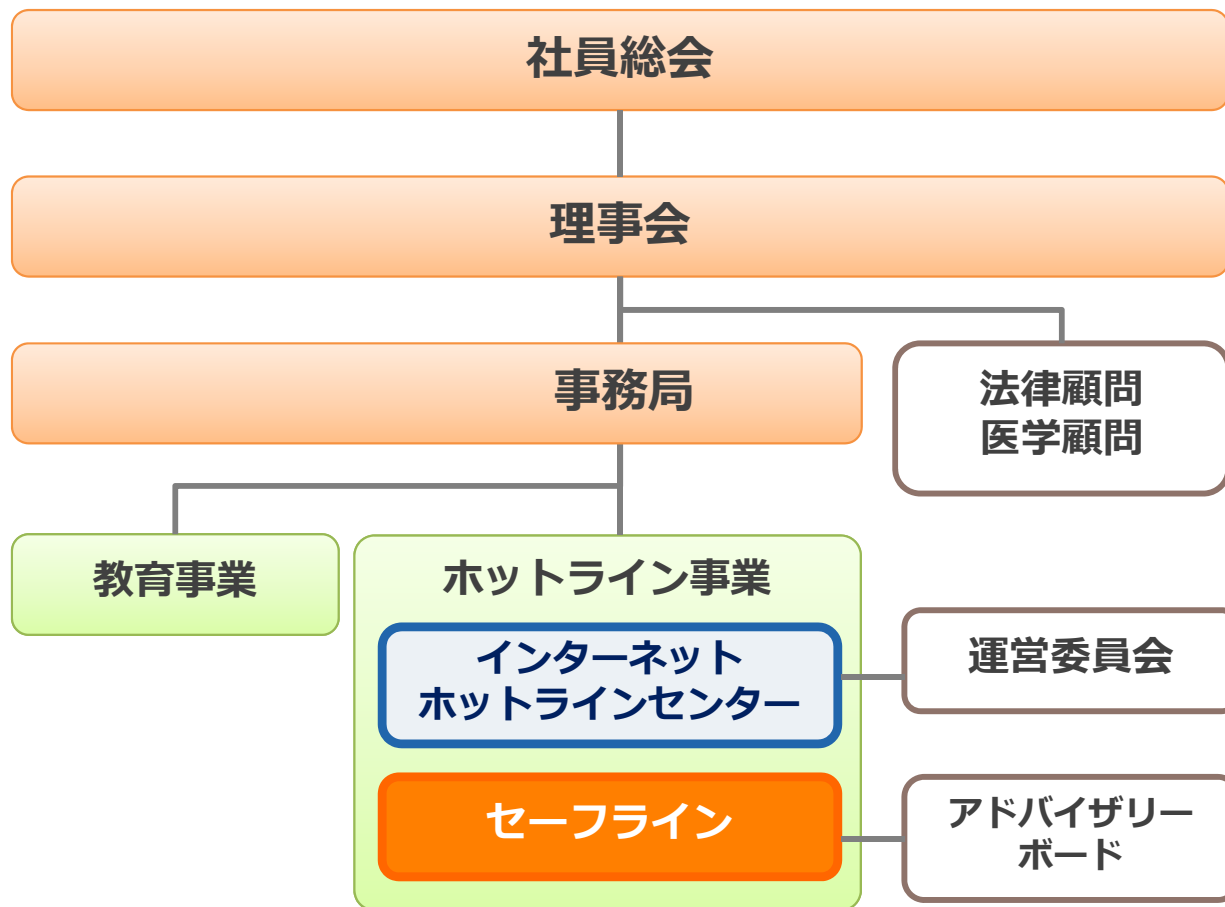
# 团体概要

---

# 設立趣旨

- 一般社団法人セーフアーインターネット協会（SIA）は、インターネットビジネスに携わる企業の有志によって、2013年に設立されました。
- インターネット上には、日々、新たな技術やサービスが登場し、私たちの生活をより豊かなものとしていますが、その裏側では新たな問題も生じています。
- SIAは、今後も多くの人々がインターネットのもたらす恩恵を享受し、安心してインターネットを利用できる環境を実現するためには、インターネットのもたらす問題に対して民間主導で解決に取り組むことが不可欠だと考えます。
- こうした考えのもと、SIAでは、インターネットを悪用した犯罪や社会問題を、実効的に解決するための取り組みを展開しています。

# 組織体制（全体像）



## 役員

- 会長 別所 直哉（ヤフー株式会社）
- 副会長 中山 明（アルプス システムインテグレーション株式会社）
- 専務理事 吉田 奨（ヤフー株式会社）
- 監事 松本 公三（ピットクルー株式会社）

# 会員構成

## ■ 正会員



ヤフー株式会社



アルプスシステムインテグレーション株式会社



ピットクルー株式会社

## ■ 賛助会員



株式会社ミクシィ



株式会社サイバーエージェント



アマゾンジャパン合同会社



さくらインターネット株式会社



GlobalSign.

GMOグローバルサイン株式会社



Cacco inc.

かっこ株式会社



AOSデータ株式会社

## ■ 協力企業



トレンドマイクロ株式会社

(2017年4月現在)



# 違法・有害情報対策活動

---



# SIAが運営する二つのホットライン



**インターネット・  
ホットラインセンター**  
INTERNET HOTLINE CENTER JAPAN

<http://www.internethotline.jp/>

**2016年4月開始**  
警察庁からの  
受託事業



**セーフライン**

<https://www.safe-line.jp/>

**2013年11月開始**  
民間資金による  
自主的事業

# インターネット・ホットラインセンター

- インターネットホットラインセンター(IHC)はインターネットユーザーからインターネット上の**違法情報の通報**を受理し、**警察への通報**や**プロバイダ等への削除依頼**を実施しています。
- 各国のホットラインが参加する国際組織**INHOPEとの連携**（児童ポルノ対策）、**関係各機関への情報提供**をおこなっています。





# 通報方法：インターネットホットラインセンター

[English](#)



## インターネット・ ホットラインセンター

INTERNET HOTLINE CENTER JAPAN



インターネット・ホットラインセンターは、皆様からインターネット上の違法情報を通報していただき、ガイドラインに照らして判断した上で警察に情報提供するとともに、サイト管理者等に送信防止措置を依頼します。なお、有害情報については、「[セーフライン](#)」へ情報提供いたします。



### 今すぐホットラインへ通報する

[通報結果を見る](#)

 <p><b>わいせつ・ アダルト</b></p>	 <p><b>児童ポルノ</b></p>	 <p><b>薬物・ ドラッグ</b></p>
 <p><b>出会い系・ 売春</b></p>	 <p><b>その他</b></p>	<p>もう、1人で悩まない。——</p> <p><b>リベンジポルノ</b></p> <p>外部サイト「<a href="#">セーフライン</a>」で通報する</p>

通報の前にお読みください。

- ・人命に関わる緊急の事案について、ご自身で直接110番通報をしてください。
- ・本窓口は相談機関ではありませんので、ご相談いただいてもお応えできません。事案の内容に合わせてこちらの機関にご相談ください。

# セーフライン

- セーフラインは、インターネットユーザーから、インターネット上の**違法・有害情報**について通報を受け付けています。
- 特に深刻な被害をもたらす違法情報に対しては、通報受付だけでなく、自ら能動的に**パトロールを実施**し、問題情報の把握に努めています。  
(児童ポルノ、リベンジポルノ、危険ドラッグ等)
- 通報を受けた情報やパトロールで発見した情報をガイドラインに基づき、**警察へ通報し、サイト運営者等に削除を要請**します。



# 通報方法：セーフライン公式サイトより

- セーフライン公式サイトより、違法情報、有害情報の通報が簡単に行えます。

セーフライン公式サイト  
<http://www.safe-line.jp/>

よりよいインターネット社会の実現のため、**違法・有害情報**をセーフラインに通報してください

違法・有害情報を見つけてしまった → 違法・有害情報をあなたが通報！ → セーフラインが削除依頼

**違法・有害情報をセーフラインに通報する** ▶▶ **通報する**

※個人、身元、目録住所など緊急に必要情報は電話に110番通報をお願いします。

違法・有害情報について  
 運用ガイドライン  
 アドバイザリーボード

違法・有害情報の通報フォーム  
<https://www.safe-line.jp/report/>

違法・有害情報の通報フォーム

違法・有害情報が掲載されていたページのURL **※必須**

情報のジャンル  
 情報のジャンルを選択して下さい

該当URLを見つけた場所  
 見つけた場所を選択して下さい

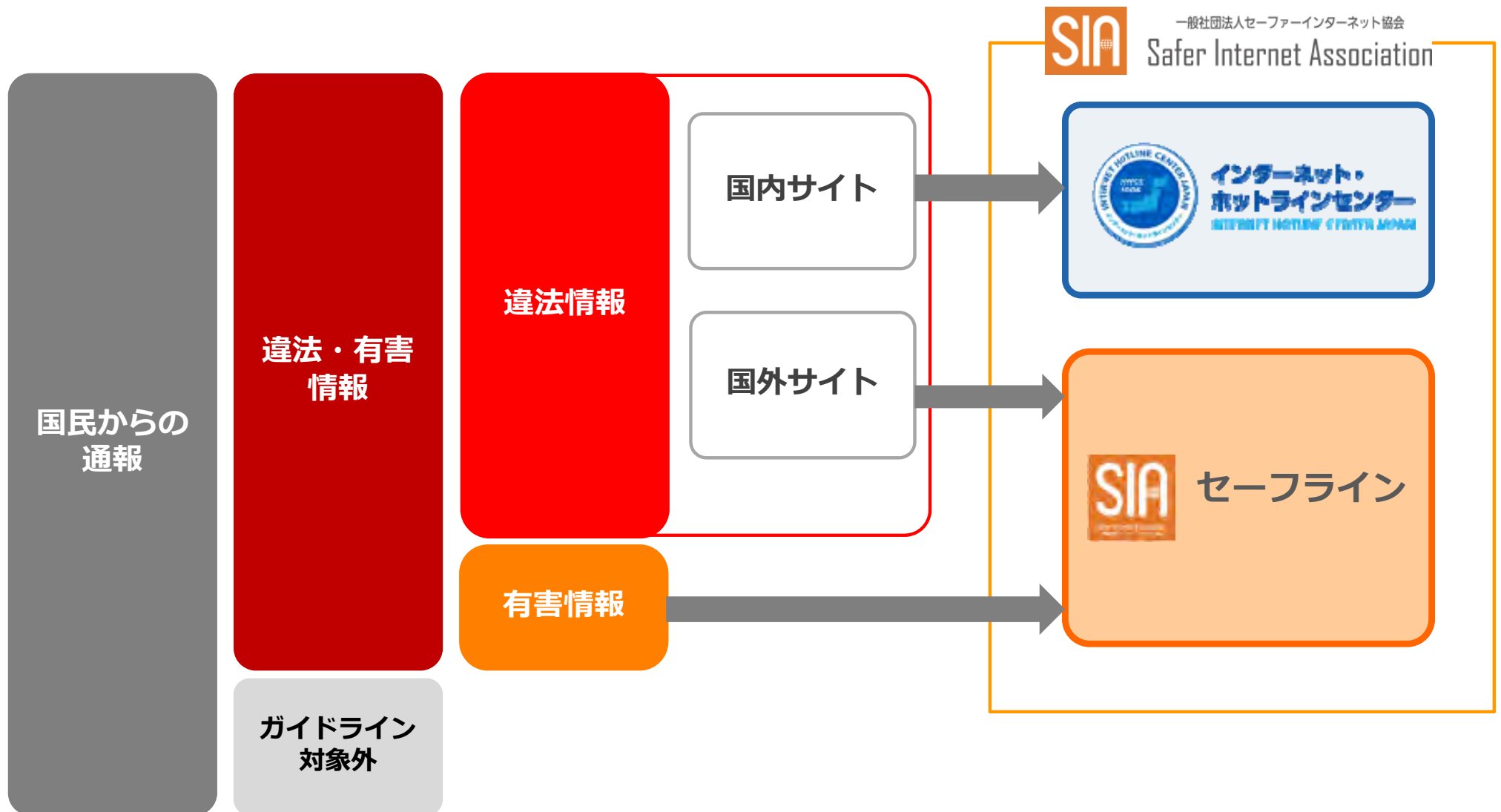
入力している様態  
 入力している様態を選択して下さい

その他ご意見

※このフォームは、個人情報を収集するものではありません。また、通報内容については厳格に管理され、第三者に開示することはありません。

→ 通報フォームへ移動

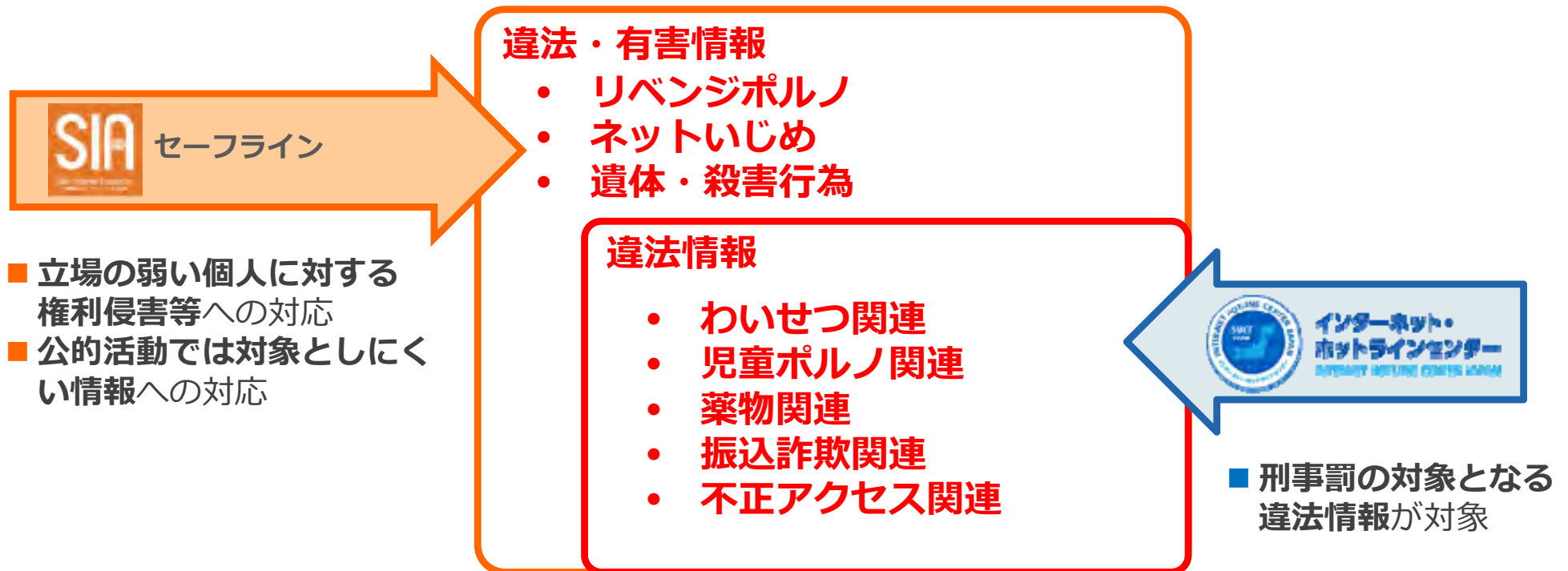
# IHCとセーフラインの分担





# IHCとセーフラインの分担

- IHCは警察庁の委託事業であり、刑事罰の対象となる違法情報の通報受付や削除依頼を行っています。
- セーフラインは、こうした公的活動を補完するため、**個人に対する重大な権利侵害（リベンジポルノ、ネットいじめ、児童ポルノ等）**に関する情報や、**遺体・殺害行為の動画像等**に対しても、「表現の自由」とのバランスに慎重に配慮しながら、取り組んでいます。

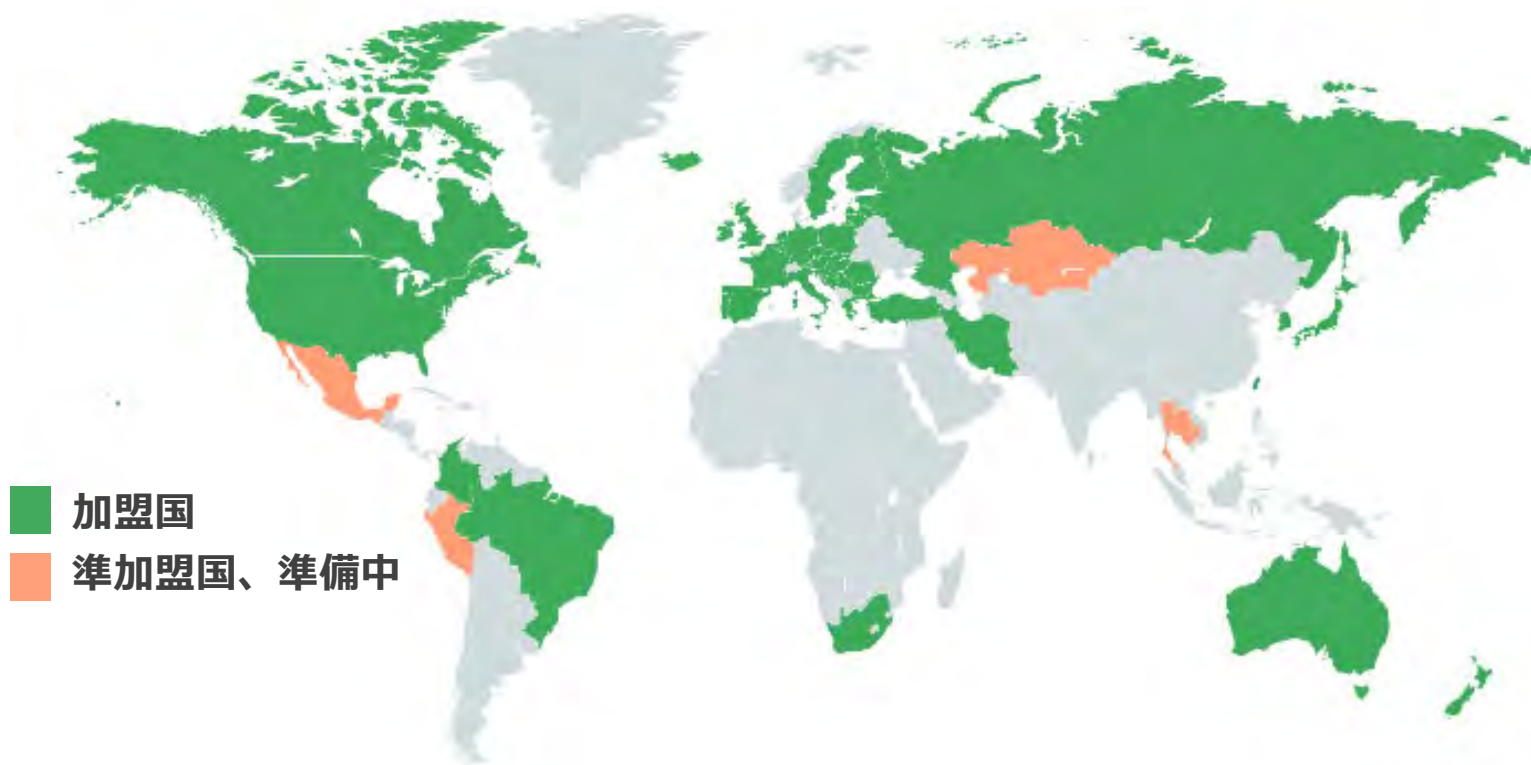


# 国際連携の推進

- SIAは、各国のホットラインが連携するための国際的組織である **INHOPE** に加盟し、国外に蔵置される児童ポルノをはじめとした違法情報への対応を行っています。

INTERNATIONAL ASSOCIATION OF INTERNET HOTLINES

# INHOPE



- 加盟国
- 準加盟国、準備中

# 国外サイトへの対応：セーフライン

- セーフラインでは、国外サイトに対しても削除依頼を直接出し、高い削除率を実現しています。

## 国外サイトの実態は多様

- グローバル展開する大手SNS、動画投稿サイト
- HPや通販サイト運営のためのブログサービス
- いわゆる「まとめサイト」
- ある時点のウェブページを保存して公開し続けるアーカイブサービス

## 国外サイト向け削除依頼書

Agent in charge of claim: \*\*\*\*\*  
Claimant: \*\*\*\*\*

Attn: \*\*\*\*\* Corp. / Mr./Ms. \*\*\*\*\*

Notice of Illegal Content and Request for Removal

This is a letter from the Safer Internet Association (SIA) to inform you that the website/bulletin board/server that you manage/your company manages includes posted content that violates the Japanese Law \*\*\*\*\*. This data may or may not violate the laws of the country in which you are/your company is based, but we are formally requesting you understand that the content endangers the safety and well-being of Japanese citizens and ask that you swiftly take the appropriate measures such as removal of the content in question.

URL containing content in question	<a href="http://">http://</a>
Content	
Classification type	Content that violates the **** Law/Act of Japan
Reason for classifying content as above	



# 2016年活動実績

---

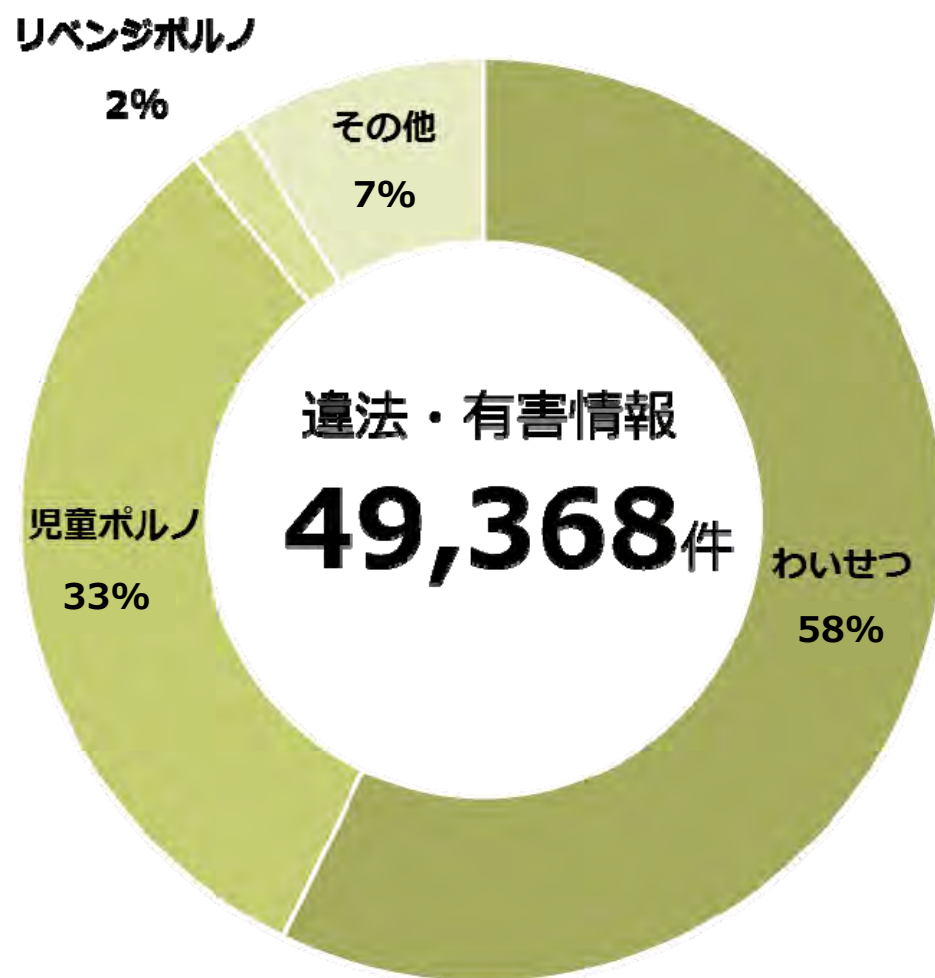


# 通報受領・パトロール件数の内訳

- 通報受領・パトロールで把握した情報の総件数は約30万件。
- そのうち、ガイドラインに基づき、違法または有害に該当する情報は約5万件。



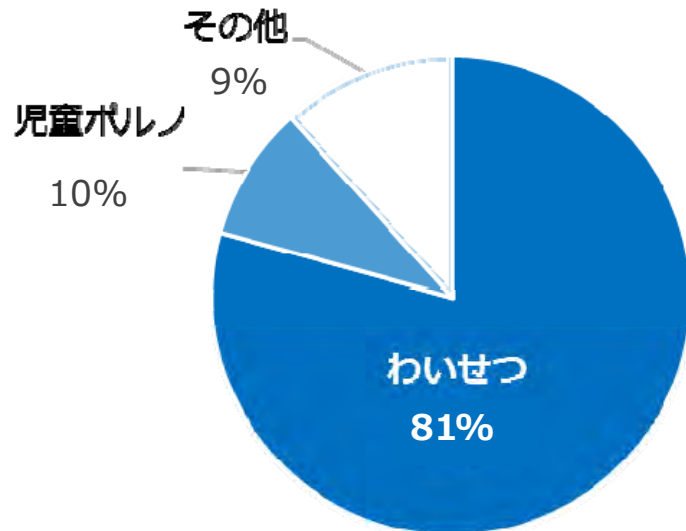
# 違法・有害情報内訳



- 違法・有害情報49,368件のうち、**58%が「わいせつ」情報**。  
主にIHCへの一般通報による把握。
- 次いで**児童ポルノが33%**を占めている。セーフラインの能動的なパトロールによる把握の影響が大きい。

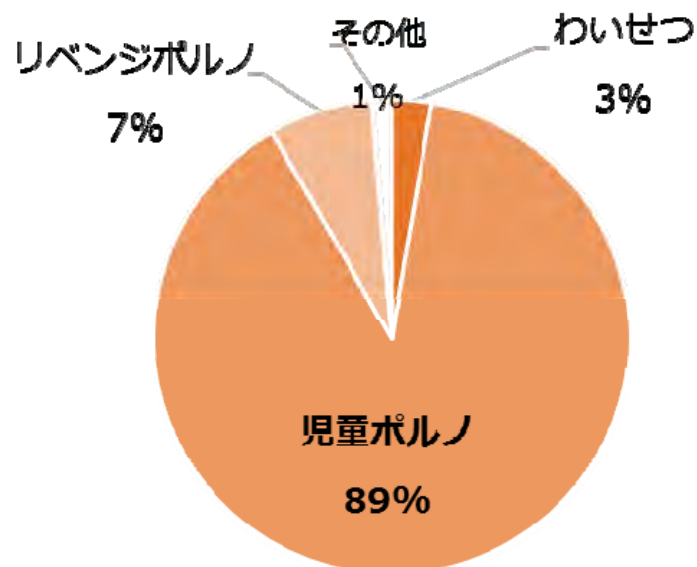
# 違法・有害情報内訳（ホットライン別）

## インターネットホットラインセンター



- 通報受領のみを行っているIHCでは把握した違法・有害情報の約8割が「わいせつ」情報である。

## セーフライン



- 通報受領だけでなく、能動的なパトロールを通じて違法・有害情報を把握するセーフラインでは、約9割が児童ポルノ。
- 児童ポルノに次いで、リベンジポルノが多い（7%）。

# 違法・有害情報の掲載サイトの所在地



国内 42%

IHC  
セーフライン

20,170件  
536件



国外 58%

IHC  
セーフライン

14,906件  
13,756件

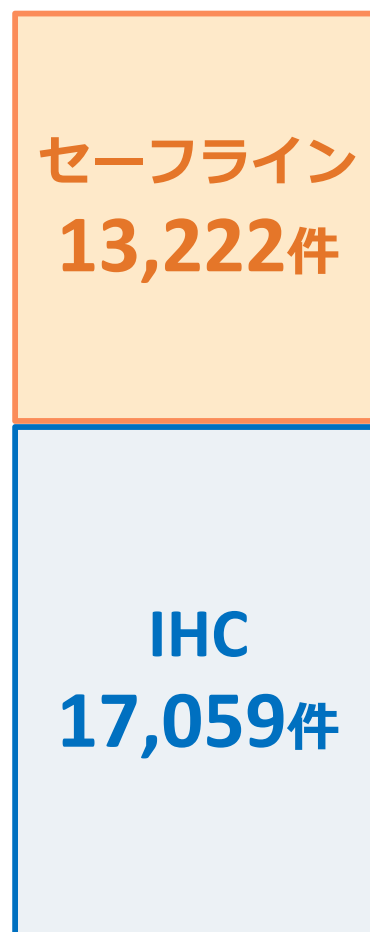
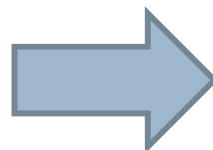
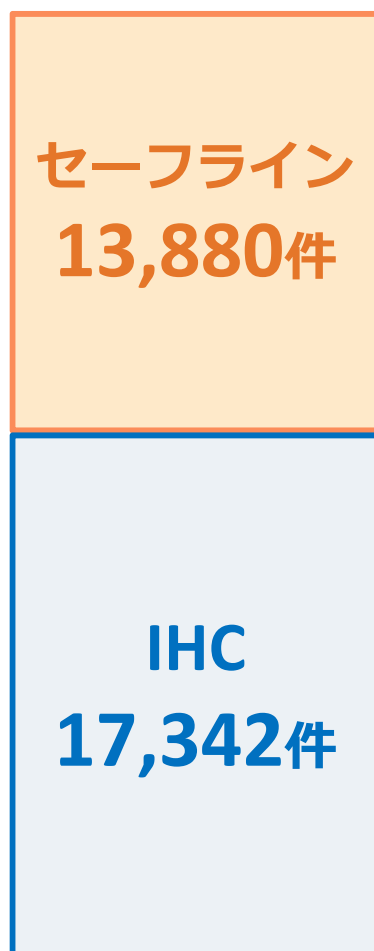
※サイトの所在地は、対象サイトのIPアドレスの登録情報に基づいて分類。  
違法有害情報49,368件における国内・国外比率。

# 削除依頼数と削除数

削除依頼数  
**31,222**件

削除数  
**30,281**件

削除率  
**97%**



セーフライン  
**95%**

IHC  
**98%**

# 国内/国外サイト削除率



国内 98%

IHC 98%  
セーフライン 84%

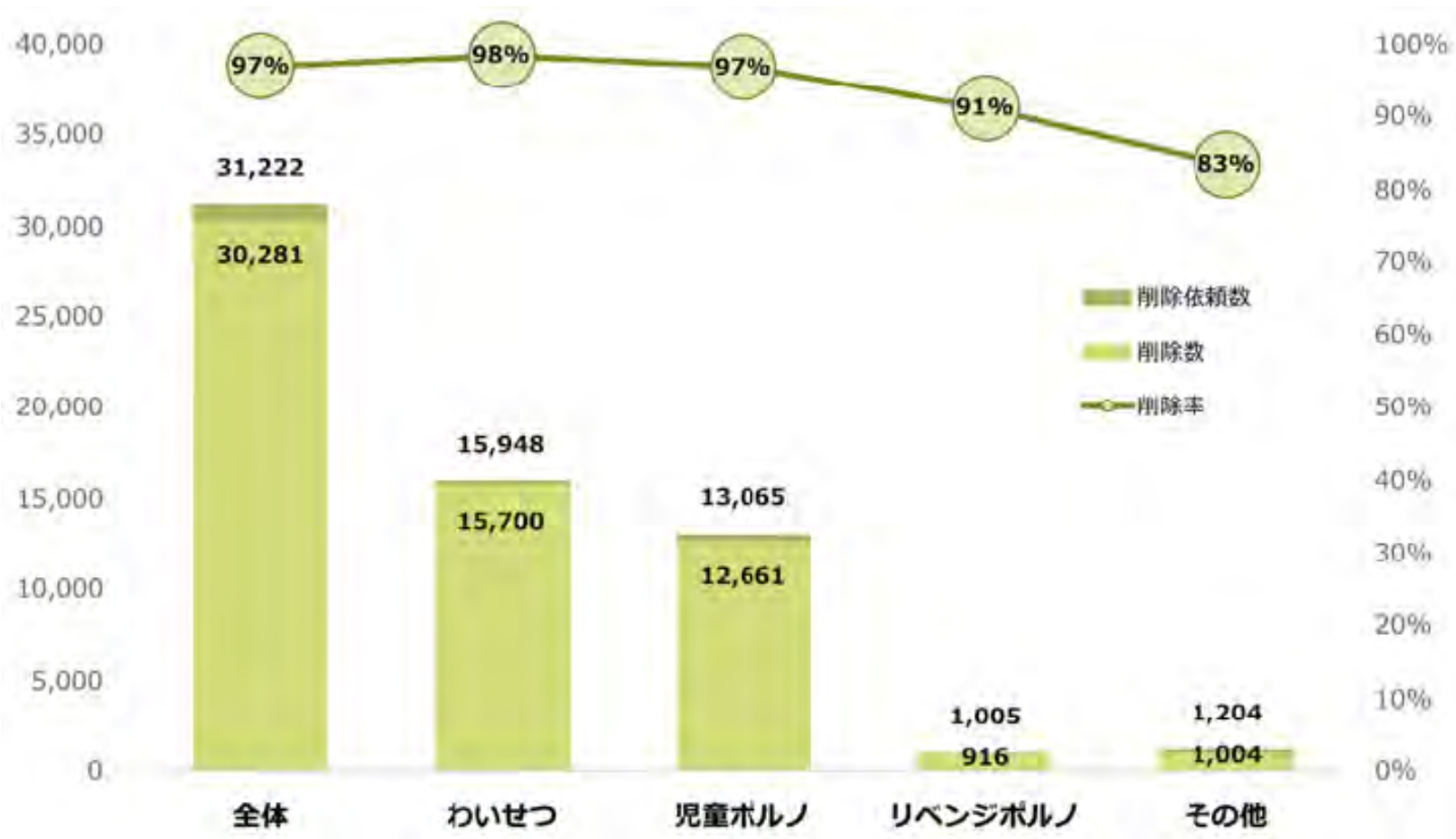


国外 95%

セーフライン 95%

# 削除依頼数と削除数

- 全体で97%と高い削除率を達成。
- SIAが重視する、児童ポルノ、リベンジポルノの削除率も、それぞれ97%、91%と高い削除率を実現。



# リベンジポルノ相談対応状況

- 2016年にセーフラインに寄せられたリベンジポルノに関する相談数は105件
- 被害者向け啓発サイトの公開やメディア掲載の増加により、SIAのリベンジポルノへの取り組みの認知が向上したことで相談数が増加したと考えられる。  
※ 2015年の相談件数：25件
- 通報には個人情報への入力不要だが、相談者の性別は女性が多く、年齢層は20代と思われる方が多い。全体としては幅広い年齢層の方から相談がある。
- 「自撮り」の画像流出の相談は10代～20代前半に多いと考えられる。より高い年齢層では合意の上で撮影されたと思われる画像流出の相談が比較的多い。



被害者向け啓発サイト  
<http://www.safe-line.jp/against-rvp/>





薬物



児童ポルノ



いじめ



リベンジポルノ

あれ?この情報って  
違法じゃないの?



通報する

# すぐに 通報を!!

安心してインターネットを使える社会を実現するため、  
違法・有害情報をセーフラインへ通報してください。

「違法情報」「有害情報」の削除を要請!

## セーフライン

違法  
情報

- 児童ポルノ
- リベンジポルノ
- ネットいじめ
- 薬物
- わいせつ物
- フィッシング行為
- 振込詐欺

有害  
情報

- いじめの誘引・勧誘
- 危険ドラッグ (脱法ドラッグ)
- 自殺誘引・勧誘
- 犯罪行為の請負や仲介

セーフラインが国内外のサイト管理者やプロバイダに迅速な削除を要請します。

通報窓口

セーフライン

検索



セーフライン WEBサイト <http://www.safe-line.jp>



一般社団法人セーフインターネット協会  
Safer Internet Association

※殺人・爆破・自殺予告など緊急に対応が必要な情報は  
警察に110番通報をお願いします

## より良いインターネット社会の実現のために

一般社団法人セーフインターネット協会(Safer Internet Association, SIA)は、インターネットの悪用を抑え自由なインターネット環境を護るために、統計を用いた科学的アプローチ、数値化した効果検証スキームを通して、実効的な対策を立案・実行していくための団体として、2013年11月にインターネットビジネスを行う企業の有志で設立いたしました。

SIAは、インターネットに関係するさまざまな主体の連携や利害調整を進め、利用者のリテラシー教育を促進することによって、一般市民や企業が、安価に、安心してインターネットを活用し、日々の生活を豊かにしていくために活動していきます。

正会員:ヤフー株式会社/アルプス システム インテグレーション株式会社/ピットクルー株式会社

## 違法情報



### 児童ポルノ

実在する児童(18歳未満の子ども)の裸の画像で、アダルト要素が強い場合



### 「リベンジポルノ」に該当する画像・動画

本人の意に反して、個人の裸の画像や動画が掲載されている場合  
※アダルトビデオなどは対象としていません



### 児童のいじめを写した画像・動画

児童がいじめられている場面を写した画像や動画が掲載されている場合



### 規制薬物の濫用を煽る行為・広告

規制薬物(覚せい剤、麻薬、大麻、向精神薬)を自ら使用したり、他人に使用するよう勧めたりする場合  
規制薬物と認められる商品について、広告を掲載している場合



### わいせつ物(アダルト)

性器が明らかに確認できる無修正画像(モザイクなし)やそれに近い画像が掲載されている場合



### 売春目的の誘引

売春又は売春周旋の目的で、売春の相手方となるよう誘いかけている場合



### 出会い系サイト規制法違反

出会い系サイトで、児童(18歳未満)に対して、性行為や異性交際の相手方になるよう誘いかけている場合



### ID・パスワードの入力を不正に要求する行為

偽のウェブサイトを作り、ID、パスワード等を入力するよう求める行為(フィッシング行為)



### 預貯金通帳等の譲渡等の勧誘・誘引

預貯金通帳等(キャッシュカードやモバイルバンク等のID・パスワード等も含む)を、売買、レンタル等するよう誘いかける場合



### 携帯電話等の無断有償譲渡等の勧誘・誘引

他人名義の携帯電話(SIMカード含む)を携帯電話事業者の承諾無く売買したり、譲渡したりすること

## 有害情報

### 児童を対象としたいじめの勧誘

特定の児童をいじめようと勧誘している場合  
特定の児童に対して、「いじめようぜ」、「殴ってやる」、「みんなで無視しよう」など、いじめ行為を勧誘、誘引する表現が記載されている場合など

### 人を自殺に勧誘・誘引する情報

自殺仲間を募集する方法などにより、人を自殺に誘引等する場合

### 危険ドラッグ(脱法ドラッグ)の販売・譲渡

違法と認定はされていないものの、催眠・興奮・幻覚・幻聴作用などがあり、身体の健康を害すおそれの高い薬物を販売している場合

### 犯罪行為の請負や仲介

違法行為を行うよう、インターネット上で請け負ったり、仲介したり、誘いかけたりする場合

## 通報のしくみ

